

通 信

沖縄生物学会第49回大会の開催のお知らせ

沖縄生物学会の第49回大会を下記の要領で開催いたします。公開シンポジウムのテーマ・アイデアを募集しております。このほかに自由集会の企画などがございましたら、次ページの準備委員会までご連絡下さい。多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

会期 2012年 5月26日(土)

会場 琉球大学理系複合棟1階

大会日程

| | | | |
|----------|----------|-------------|------------|
| 5月26日(土) | 受 付 | 8:30~ | 理系複合棟玄関ホール |
| | 一般講演 | 9:00~12:00 | 理系複合棟102室 |
| | 休憩(昼食) | 12:00~13:15 | |
| | 総 会 | 13:00~14:00 | 理系複合棟102室 |
| | 受賞講演 | 14:00~14:30 | 理系複合棟102室 |
| | ポスター発表 | 14:30~15:30 | 理系複合棟玄関ホール |
| | 一般講演 | 15:30~16:45 | 理系複合棟102室 |
| | 公開シンポジウム | 17:00~18:30 | 理系複合棟102室 |
| | 懇親会 | 18:30~ | 琉球大学生協中央食堂 |



沖縄生物学会第49回大会参加費：
 1,500円 (学生 1,000円)
 懇親会費
 2,000円 (学生 1,000円)

<交通案内>
 ・北口方面
 高速バス：111番、113番および123番線「琉大北口下車」
 路線バス：97番、98番および298番線「琉大北口」下車
 ・東口方面 路線バス 97番および58番線「琉大東口」下車

講演申込

沖縄生物学会大会での一般講演を希望される方は、講演要旨を次頁の要領でまとめ、2012年4月15日（必着）までに下記の準備委員会にお送り下さい。原則として電子メールでの受付（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）とします（詳細は講演要旨の作成要領をご覧ください）。

2012年4月下旬発行予定の沖縄生物学会通信第89号にプログラムを掲載するため、締め切りを厳守するようお願いいたします。講演は原則としてデジタルプロジェクターの使用とします。デジタルプロジェクターを使用される方は、こちらでの使用OSがWindowsXPかMacintosh OSXのノートパソコンを準備いたしますが、ソフト等の不適合が起こることも懸念されますので、一応御自身のパソコンをご持参下さい。それ以外の設備を必要とする方は、予めお問い合わせ下さい。一般講演の講演時間は、質疑を含め15分（講演12分、質疑3分）です。

口頭発表は関連グループからは1題のみとさせていただきます、残りはポスター発表とし、口頭発表はお一人さま原則1題のみ、2題目はポスターとします。発表者は原則会員に限ります。会員の皆様の日頃の研究成果を発表する場として積極的に御参加くださるようお願いいたします。

*ポスターパネルの大きさは約180cm(縦)×90cm(横)です。この範囲に収まるように各自ご自由にポスターの大きさを設定ください。

シンポジウム

シンポジウムのテーマに関しましては、現在未定です。引き続きシンポジウムに関しましては、新たなご意見・ご提案を受け付けております。2012年1月末まで事務局にご連絡ください。電子メールでのアイデアを歓迎しております（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）。参考までに、過去のシンポジウムの一覧を下記に示します。シンポジウムの最終的なテーマは、今後、事務局と沖縄生物学会の大会実行委員で検討した後、次回の通信でお知らせする予定です。充実した魅力ある内容にするよう努力いたしますのでご期待ください。

過去の公開シンポジウムテーマ一覧

| | | | |
|-------|--|-------|-----------------------------|
| 2011年 | 琉球の生物地理-今後の展開に向けて | 2005年 | 琉球列島の生物研究の新たな展開 |
| 2010年 | 生物多様性地域戦略～戦略に資するモニタリングデータの効果的収集～ | 2004年 | やんばるの危機 —マングースの北進とペット問題— |
| 2009年 | オキナワトゲネズミ <i>Tokudaia muenninki</i> ～アージュの暮らせる森づくりに向けて～ | 2003年 | サンゴ礁と人の関わり |
| 2008年 | 沖縄の生物：環境変化がもたらした影響 | 2002年 | 沖縄における環境教育を考える |
| 2007年 | 外来種法の盲点： 見えない脅威と琉球列島の生物多様性 | 2001年 | 移入動物を考える —マングースを中心に— |
| 2006年 | レッドデータブックを考える | 2000年 | 沖縄のジュゴンの生息環境 |

連絡先

沖縄生物学会第49回大会準備委員会

〒903-0213 沖縄県 中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学理学部 海洋自然科学科生物系内

沖縄生物学会事務局

TEL：(098)895-8577 FAX：(098)895-8576（生物系事務室）

e-mail: takasuke@sci.u-ryukyu.ac.jp

中村 崇（なかむら たかし）電話：098-895-8897

講演要旨の作成要領と原稿送付方法

発表要旨原稿は、原則として e-mailによる添付書類 (MS-WORD) で受け付けることと致します (宛先 okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp)。フォントは MS 明朝体11ポイントとし、英文の場合は Times New Romanとします。演題、演者、本文を含めて800文字以内とします。

E-mailがお使いになれない方は、印刷原稿でも手書き原稿でも受け付けます。原稿をこちらで打ち直しますので、上記 e-mail原稿と同じ要領で A4版の紙に清書して下さい。図表は講演要旨の中では用いないように配慮して下さい。原稿を上記、沖縄生物学会第49回大会準備委員会宛で「講演要旨在中」として郵送していただくか、FAX(098-895-8576)でお送り下さい。

沖縄生物学会評議会報告

1. 概要

沖縄生物学会評議会が2011年11月28日(月)午後7時から、琉球大学理学部528教室において開催されました。参加者は14名でした。

2. 内容

1) 報告: 会員2名(西島信昇会員および小倉剛会員)の訃報にあたり、横田会長からお2人の業績の説明と1分間の黙禱、ついで次号の沖生誌への追悼文の掲載案が提案され了承されました。

2) 第49回大会について

第49回大会は、会場を琉球大学とすること、大会準備委員会を琉球大学生物系スタッフが中心となって担当し、実施準備を進めることとなりました。詳細は1ページをご覧ください。

3) 合同公開シンポジウム

公開シンポジウムの内容については、引き続き、会員の方々からの御意見をいただくことになりました。詳細は2ページをご覧ください。

4) 池原貞雄記念賞の状況

1月31日までの期間、会員からの広い自薦・他薦をお願いいたしております。詳細は以下を参照ください。応募締め切り後、会長を選考委員長とする賞選考委員会を設置し、選考委員による選考委員会を開催する予定です。

5) 2012年発行予定の会誌50号について

2012年発行予定の会誌50号について、50回記念号特集について審議されました。「沖縄生物学会誌26-50号(1990-2010)総目次・総索引」、「歴代学会長紹介」、「学会の歩み」などの案が引き続き検討されることとなりました。

6) その他

会誌配布の一部希望制についての案が出され、審議されました。

※次回評議会は、2012年4月下旬の予定です。

池原賞の選考状況により、2012年2月後半から3月に臨時評議会が開催される可能性があります。

第3回沖縄生物学会池原貞雄記念賞候補者の募集

第3回沖縄生物学会池原貞雄記念賞の候補者を募集します。規約にあるとおり、本賞は沖縄の生物の研究・教育を活発に行い、将来の成果が期待される比較的若い会員を対象として贈られるものです。会員の皆様からの積極的な他薦または自薦をお願いします。

受賞者の決定は選考委員会で行われ、沖縄生物学会大会開催時に授賞式と受賞講演が行われます。

募集要領

資格

原則として沖縄生物学会の会員（授賞式の時点で会員歴が1年以上）であること。すでに教授・部長などの指導的地位についている者は対象者から除きます。

応募方法

以下の書類を下記の選考委員長宛に送付してください。なお推薦は2年間有効です。

他薦の場合

- (1) 候補者の氏名と連絡先
- (2) 推薦理由書（A4用紙に1枚以内、1000字程度で応募者の活動内容がよくわかるように書いて下さい。）
- (3) 被推薦者の業績リストまたは活動内容がわかる資料（様式は自由。作成が困難な場合は、選考委員会が候補者に提出を依頼しますので不要です。）

自薦の場合

- (1) 略歴と連絡先
- (2) 自薦の理由書（A4用紙に1枚以内、1000字程度で応募者の活動内容がよくわかるように書いて下さい。）
- (3) 業績リストまたは活動内容がわかる資料（様式は自由）

応募書類の提出期限と送付先

2012年1月31日（当日必着）〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科内 沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局 宛

電子メールでの応募も受け付けます。選考委員長（yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp）まで必要書類を添付書類としてお送り下さい。なお、受賞者には自らの研究または活動の概要を受賞講演として沖縄生物学会大会で紹介していただきます。

問い合わせ

本件に関する問い合わせは、選考委員長までお願いします。

沖縄生物学会池原貞雄記念賞選考委員長 横田昌嗣

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

Tel: 098-876-8356, Fax: 098-876-8576

E-mail: yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp

沖縄生物学会役員一覧表

沖縄生物学会の会長，副会長，監査員および評議員が下記のように選出され，前回の総会で承認されました。任期は、2012年5月の総会までです。

| | |
|-------|---|
| 会長 | 横田昌嗣(琉球大学) |
| 副会長 | 山城秀之(沖縄工業高等専門学校) 安座間安史(生物教育研究会会長) |
| 監査員 | 村上美穂子(鏡が丘特別支援学校) 武村栄子(沖縄建設弘済会) 吉野弘美(元琉球大学) |
| 評議員 | |
| 大学関係 | 盛口 満(沖縄大学) 金城和三(沖縄国際大学) 磯村尚子(沖縄工業高等専門学校) |
| 研究機関 | 浜口寿夫(県立博物館) 野中正法(沖縄美ら海水族館) 長井 隆(財・沖縄県環境科学センター) |
| 行政機関 | 稲福 弘(沖縄県企画部) 澤志泰正(那覇自然環境事務所) |
| 高校関係 | 当間順一(首里高校) 嵩原建二(名護特別支援学校) 豊見山元(コザ高校) |
| 中学校関係 | 木山淳一(琉球大学付属中学校) |
| 庶務 | 須田彰一郎(琉球大学) 中村 崇(琉球大学) 富永 篤(琉球大学) 戸田 守(琉球大学) 山川(矢敷)彩子(沖縄国際大学) |
| 会計 | 傳田哲郎(琉球大学) 玉城 歩(琉球大学) |
| 編集幹事 | 成瀬 貫(琉球大学) 伊藤竜一(琉球大学) |
| 編集委員 | 久保田康裕(琉球大学) 太田英利(兵庫県立大学) 大瀧丈二(琉球大学) 今井秀行(琉球大学) |

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。

----- ■

沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会沖縄営業所 所長 安次嶺 学
〒900-0033 那覇市久米1丁目7番10号 (098)868-6373

株式会社 森山商事 代表取締役 森山紹政
〒902-0064 那覇市寄宮2丁目29番22号 (098)835-4056

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石哲也
〒901-2127 浦添市屋富祖3丁目34番17号 (098)942-0085

原稿募集のお知らせ

これまで沖縄生物学会誌では、12月末に「締め切り日」を設け、この日までに投稿された原稿を全て掲載してきました。しかし、一部論文では審査が長引き、その結果、出版が本来の3月末から大幅に遅れ、9月や10月に発行されていました。そこで、第45号より締め切り日を廃止し、期日までに投稿されたものでなく、印刷業者への入稿日までに審査の終わったものを掲載するように変更しました。

1回の審査には、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。編集委員会での承認や校正作業、さらには年度末の印刷業者の混み具合、査読者への負担等を考えると、年明けに審査の終了していない論文は掲載が非常に難しくなります。

つきましては、諸事情をご理解の上、何卒お早めのご投稿をお願いします。投稿に際しては、第45号より投稿規定が大幅に変更されていますので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

なお、e-mailによる原稿に関するお問い合わせは、編集幹事の成瀬貫 (naruse@lab.u-ryukyu.ac.jp)までお寄せ下さい。

原稿送付先: 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

沖縄生物学会編集委員会

沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

生物系事務室 TEL:(098)895-8577

庶務 中村 崇 (098)895-8897

FAX:(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

振替口座 郵便:02030-8-30433 沖縄生物学会

銀行:琉球銀行宜野湾支店 普通051-065沖縄生物学会